

## 目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	基本理念を振り返り見つめ直す機会を設けてグループホームの意義や役割への理解や取り組みを深めてほしい。	基本理念を振り返り業務を行なっていく。	基本理念を振り返りそれを基に行動目標を作成し、業務を行っていく。	12ヶ月
2	24	利用者のこれまでの生活歴の情報の蓄積が少ないので家族や関係者などから情報収集など取り組み・工夫をしてほしい。	生活歴の情報収集に努める。	介護計画を策定するときに情報を集める書類を1枚増やし、家族や関係者などの面会時に情報収集を行っていく。	12ヶ月
3	26	家族等の関係者が参加したサービス担当者会議を開催しておらず、家族等も参加してもらい利用者への支援や介護計画について意見を出してもらえる機会を設けるようにしてほしい。	家族などが参加したサービス担当者会議を年1回は開催する。	家族などの面会時に少し時間をいただき、利用者への支援方法などについて話し合う機会を設ける。	12ヶ月
4	11	平成22年度はまだ職員アンケートを行っていない。 職員の意見を運営、ケアの向上に活かせるように取り組みを行ってほしい。	職員の意見を運営、ケアの向上に活かす。	平成23年1月の職員アンケートを行い集計し、3月にそれを基に個人面談を行った。 平成23年度も職員アンケートを行い集計し、それを基に個人面談を行う予定。 常に意見交換しやすい環境作りを心がける。	12ヶ月
5	34	全職員が緊急時の対応を行えるように定期的に訓練を行ってほしい。	緊急時に対応できるように定期的に訓練、研修を行う。	法人の看護師と連携し、緊急時などの対応について勉強会を行う。 今年度も消防署員の指導による救命救急の講義を受講を予定している。	12ヶ月